



公式  
twitter



公式  
facebook

6月

市内の主な出来事をご紹介します

# 話題ピックアップあつぷ



## 白神ねぎの定植体験 向小児童が手植えや機械移植を实践

6月12日、能代西高校の圃場で、向能代小学校の5年生が白神ねぎの定植を体験しました。この日は58人の児童が、手植えや機械による移植を实践。

ねぎが倒れず真っすぐに植えられるように、一生懸命、楽しそうに作業をしていました。



## 子ども園園児が米代川へ稚鮎を放流 勢いよく遡上する姿を見送る

6月5日、道の駅ふたついで裏の米代川で、二ツ井子ども園ときみまち子ども園の園児が稚鮎を放流しました。園児23人が参加し、ふ化してから半年ほどの稚鮎を川へ放流。バケツから飛び出し、勢いよく遡上していく鮎の姿を見送りました。

# 子ども館 イベントピックアップあつぷ



## ペットボトルロケット教室

6月20日、ペットボトルロケット教室が行われました。参加した6人の児童は、ペットボトルに羽根やノズコーンを取り付けてオリジナルの機体を製作しました。完成後は河畔公園で打ち上げ。周囲の状況を確認し発射レバーを握ると、ロケットは強い海風に負けず勢いよく飛び立ちました。



## はやぶさの日イベント

6月13日、「はやぶさの日」を記念し、はやぶさの日イベントが行われました。宇宙ミニ工作では、日本で最初に打ち上げられた人工衛星「おおすみ」を模したアルミホイルのボールと、ペットボトルなどで発射台を製作。子どもたちは館内に置かれた惑星の的に狙いを定め、打ち上げを楽しんでいました。



保護者や職員と一緒に真剣な表情で製作。  
カラフルでかっこいいロケットが完成!



シールやテープで発射台をデコレーション。  
的を狙って何度も打ち上げにチャレンジ!